

II 学力調査の状況

1 教科ごとの平均正答率と平均正答数

(1) 小学校（義務教育学校前期課程）

	国語		算数	
	平均正答率 (%)	平均正答数/問題数	平均正答率 (%)	平均正答数/問題数
当別町	71.2	10.0/14	63.6	10.2/16
北海道	66.0	9.2/14	61.0	9.8/16
全国	67.2	9.4/14	62.5	10.0/16
全国との差	+ 4.0	+ 0.6	+ 1.1	+ 0.2

(2) 中学校（義務教育学校後期課程）

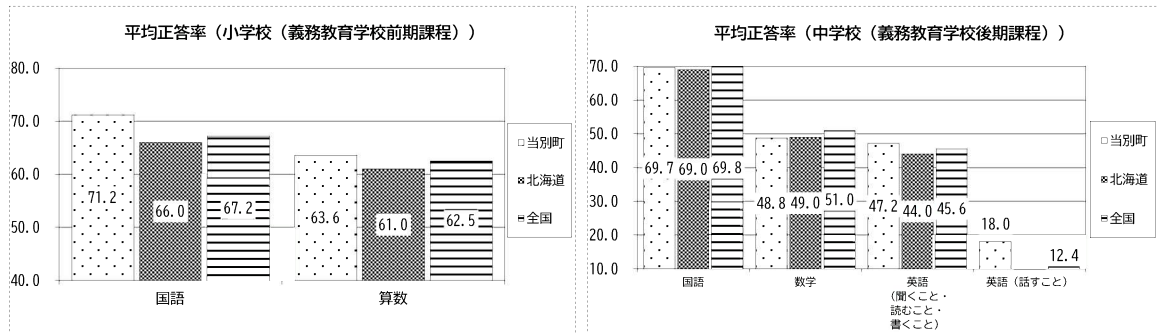
	国語		数学		英語（聞くこと・読むこと・書くこと）		英語（話すこと）	
	平均正答率 (%)	平均正答数/問題数	平均正答率 (%)	平均正答数/問題数	平均正答率 (%)	平均正答数/問題数	平均正答率 (%)	平均正答数/問題数
当別町	69.7	10.5/15	48.8	7.3/15	47.2	8.0/17	18.0	0.9/5
北海道	69.0	10.4/15	49.0	7.4/15	44.0	7.5/17	(非公表)	(非公表)
全国	69.8	10.5/15	51.0	7.6/15	45.6	7.7/17	12.4	0.6/5
全国との差	▲ 0.1	+ 0.0	▲ 2.2	▲ 0.3	+ 1.6	+ 0.3	+ 5.6	+ 0.3

※平均正答率は、国から提供されたデータをもとに、町教委が独自に算出した小数値を記載。

※平均正答数は、国から提供されたデータによる。

※()内の平均正答数と問題数欄は分子が平均正答数で、分母が問題数として記載。

※平均正答率…平均正答数を百分率で表示。国語、算数ごとの平均正答率は、それぞれの平均正答数を設問数で割った値の百分率（概数）。



2 全国平均を基準(100)とした場合の領域ごとの正答率と無解答率

(1) 小学校（義務教育学校前期課程）

	問題数	国語（言葉の特徴や使い方にに関する事項）	国語（情報の扱い方にに関する事項）	国語（話すこと・聞くこと）	国語（書くこと）	国語（読むこと）	算数（数と計算）	算数（図形）	算数（変化と関係）	算数（データの活用）
		問題数	5/14	2/14	3/14	1/14	3/14	6/16	4/16	4/16
正答率	当別町	103.5	106.8	105.8	114.2	108.4	95.7	108.1	102.0	103.1
	北海道	97.9	97.5	99.2	88.0	97.9	95.7	101.0	97.3	97.6
	全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
無解答率	当別町	81.3	35.3	88.2	16.9	44.1	91.3	53.1	113.2	106.1
	北海道	98.8	94.1	96.8	108.5	102.7	113.3	105.3	115.8	109.6
	全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

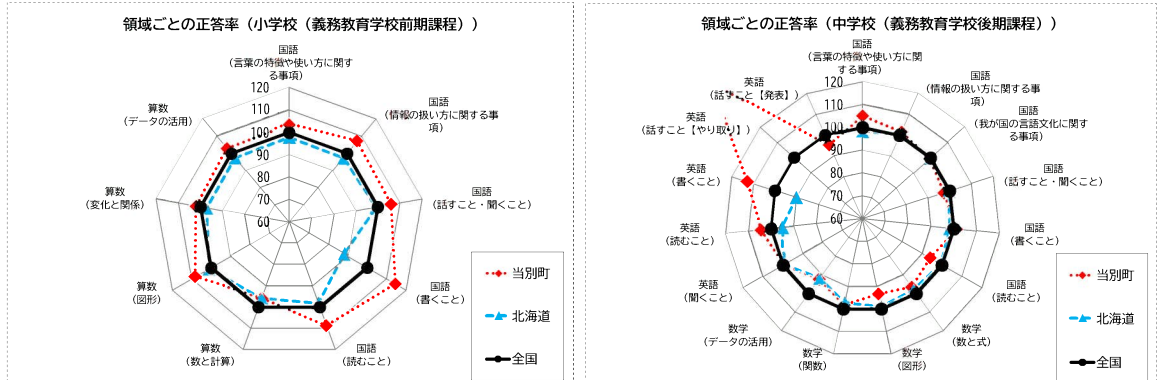
(2) 中学校（義務教育学校後期課程）

	問題数	国語（言葉の特徴や使い方にに関する事項）	国語（情報の扱い方にに関する事項）	国語（我が国の言語文化に関する事項）	国語（話すこと・聞くこと）	国語（書くこと）	国語（読むこと）	数学（数と式）	数学（図形）	数学（関数）	数学（データの活用）	英語（聞くこと）	英語（読むこと）	英語（書くこと）	英語（話すこと【やり取り】）	英語（話すこと【発表】）
		問題数	2/15	2/15	3/15	3/15	2/15	4/15	5/15	3/15	4/15	3/15	6/17	6/17	5/17	4/5
正答率	当別町	105.2	101.7	99.5	97.3	101.3	93.9	96.5	93.4	98.2	92.2	99.7	104.5	112.8	148.3	95.2
	北海道	98.4	100.5	99.7	99.5	98.3	99.4	97.9	99.1	97.1	91.8	99.5	95.1	90.2	(非公表)	(非公表)
	全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
無解答率	当別町	110.1	173.9	113.8	144.1	111.1	106.7	93.3	73.0	59.8	88.8	0.0	0.0	110.0	60.9	96.8
	北海道	106.4	95.7	104.1	109.0	114.8	108.7	116.5	106.8	114.1	113.7	100.0	88.9	114.9	(非公表)	(非公表)
	全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※教科の領域別に全国を100とした場合の状況を示したものを。

※（当別町児童生徒の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

※1つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数と一致しない。



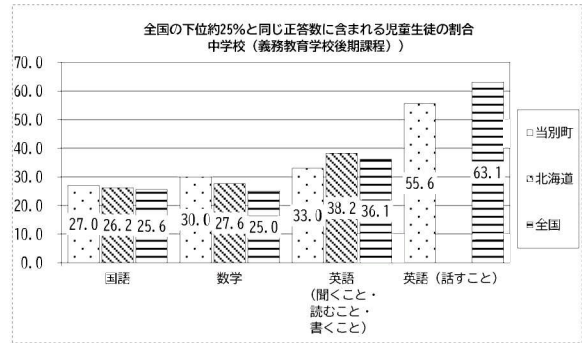
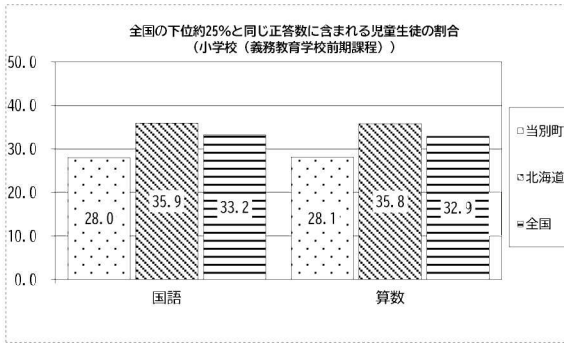
3 全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童生徒の割合

(1) 小学校（義務教育学校前期課程）

	国語	算数
当別町	28.0%	28.1%
北海道	35.9%	35.8%
全国	33.2%	32.9%
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童生徒の割合	14問中8問以下	16問中8問以下
全国との差	▲ 5.2 少ない	▲ 4.8 少ない

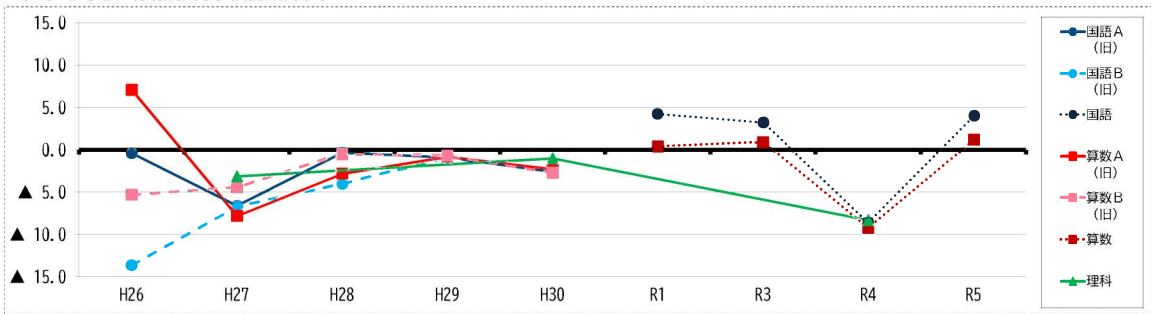
(2) 中学校（義務教育学校後期課程）

	国語	数学	英語（聞くこと・読むこと・書くこと）	英語（話すこと）
当別町	27.0%	30.0%	33.0%	55.6%
北海道	26.2%	27.6%	38.2%	(非公表)
全国	25.6%	25.0%	36.1%	63.1%
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童生徒の割合	15問中8問以下	15問中4問以下	17問中5問以下	5問中0問
全国との差	+ 1.4 多い	+ 5.0 多い	▲ 3.1 少ない	▲ 7.5 少ない

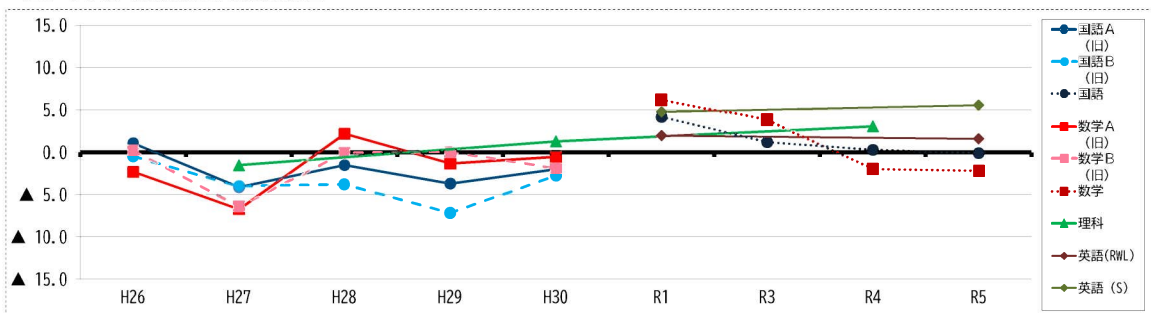


4 経年変化

(1) 小学校（義務教育学校前期課程）



(2) 中学校（義務教育学校後期課程）



※全国平均正答率との差を表示。
 ※理科・英語は3年ごとに実施。
 ※令和2年度は中止。

5 結果概要

- ・小学校の全科目（国語・算数）及び中学校の英語（聞くこと・読むこと・書くこと、話すこと）で全国平均を上回り、中学校の国語においては全国平均との差が0.1と僅差になりました。
- ・中学校の英語（話すこと）は、設問の難易度が高く、正答率の全国平均が12.4%に留まりましたが、当別町においては、正答率が全国平均を5.6ポイント上回る結果となりました。
- ・領域ごとの正答率は、小学校の9領域中8領域及び中学校の15領域中6領域で、全国平均を上回っています。また、全国と比較して正答率が特に高い（105以上）領域は、小学校国語の「情報の扱いに関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、小学校算数の「図形」、中学校国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」及び中学校英語の「書くこと」「話すこと【やり取り】」となっています。
- ・領域ごとの無解答率は、小学校の9領域中7領域及び中学校の15領域中8領域で、全国平均を下回っており、無解答者が少なくなっています。
- ・小学校の全科目（国語・算数）及び中学校の英語（聞くこと・読むこと・書くこと、話すこと）で、全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童生徒の割合が、全国平均と比較して少なくなっていることから、学力に課題のある児童生徒が、全国平均と比較して減少傾向となっています。
- ・小学校の全科目及び中学校の英語（話すこと）で、前回実施時より正答率が上昇しています。